２０２６年度　岡山理科大学大学院　修士課程一般入試（Ｉ期）

獣医学研究科　獣医保健看護学専攻（問題・解答用紙）

専門科目〔小論文〕１／１

あなたが現在取り組んでいる研究内容および、修士課程において実施を予定している研究計画について述べなさい。また、それらの研究が今後のあなたのキャリアにどのように関わっていくと考えているかについて、この用紙の範囲内で説明しなさい。

【模範解答例】

現在、私は「いきもの QOL プロジェクト」において、動物の包帯巻圧をリアルタイムに計測できるデバイスの開発に取り組んでいる。動物の外傷治療や術後管理では、包帯の巻き圧が強すぎると血流障害を、弱すぎると固定不良を引き起こす。しかし、現場では経験や感覚に頼って巻圧を調整することが多く、動物看護師の技術習得や再現性の確保が課題となっている。そこで、巻圧を数値化し、教育や臨床でのフィードバックに活用できるシステムの確立を目指している。

修士課程では、センサーの小型化と耐久性の向上を図るとともに、包帯に組み込んだ圧力センサーから得られるデータを無線で取得し、リアルタイムに表示・解析するソフトウェアを開発する予定である。また、教育動物病院での試験運用を通じて、得られたデータを用いた巻圧指導法の標準化を進めたい。これにより、看護技術教育の質向上だけでなく、動物への負担軽減や治療成績の向上にも寄与できると考えている。

この研究を通じて、工学的発想を取り入れた動物医療の課題解決力を養い、現場で発生する問題を科学的に解析し、改善策を提案できる人材になることを目指している。将来的には、動物医療と工学をつなぐ研究者・教育者として、より安全で質の高い動物看護の普及と「人と動物の生活の質（QOL）」の向上に貢献したい。

受験番号	